

No.22	社会科基礎力強化シート (公民・広がる人権保障)	年 組
		氏名

/9 問

次の () に当てはまる言葉をそれぞれ書きましょう。

1 右の写真は、水俣病^{みなまたびょう}の原因となった工場で、高度経済成長期には、水俣病をはじめとする (①) が深刻化した。そこで、人間らしい生活環境^{せいかつ かんきょう}を求める権利として (②) が主張されるようになった。



(提供：朝日新聞社)

2 (②) のうち、建物への日当たりを確保することを求める権利を (③) という。右の図のように、隣接^{りんせつ}する建物の日当たりを考慮^{こうりょ}した形のビルなどが多く見られる。



3 現在、環境保全のために国や地方などの責務を定めた (④) という法律が制定されている。また、大規模な開発事業を行う前に環境への影響^{えいきょう}を調査する (⑤) も義務づけられている。

4 世界共通で人権が保障されていくべきだとして、国際連合が中心となって1948年に (⑥) が、1966年には (⑦) が採択された。

5 1989年、国際連合で採択され、日本も1994年に批准^{ひじゅん}した (⑧) は、子どもも人権をもつことを確認し、生きる権利や意見を表明する権利などを定めている。

6 国際的な人権保障を実現するため、国境を越えて活動する非営利の民間組織である (⑨) の活動も注目されている。



国境なき医師団

人権には、環境に関するものや子どもたちに関するものなど、さまざまなものがあるということをおさえておこう。



【解答】

- ① 公害^{こうがい}
- ② 環境権^{かんきょうけん}
- ③ 日照権^{にっしょうけん}
- ④ 環境基本法^{かんきょう きほんほう}
- ⑤ 環境アセスメント^{かんきょう} (環境影響^{かんきょう えいきょう}評価^{ひょうか})
- ⑥ 世界人権宣言^{せ かいじんけんせんげん}
- ⑦ 国際人権規約^{こくさいじんけん きやく}
- ⑧ 児童^{じどう} (子ども) の権利条約^{けんりじょうやく}
- ⑨ NGO^{ひせいふ そしき} (非政府組織)